東芝キャリア製品の節電方法について

1．業務用エアコン節電設定の実施項目

（１）室内温度は適温に設定

冷やしすぎ、暖めすぎにならないよう、温度調節を設定。

（推奨温度）冷房：28℃以上、暖房：20℃以下。

（２）室内ユニットのフィルターを定期的に掃除

フィルターにほこりがたまると、空気の流れが悪くなって冷暖房効率を弱め、半年間で約 5～10%の消費電力ムダ使いになります。2 週間に 1 度はフィルター掃除をしましょう。

（３）室外機のそばに物を置かない

室外機の吹き出し口・吸い込み口に物を置いてふさぐと、冷・暖房の効果を弱めます。冷房時は日よけ等で直射日光を避けましょう。

（４）使用していない部屋・ゾーンのエアコンの設定を確認

会議室など使用していない部屋やゾーンのエアコン消し忘れ、退社時のエアコン消し忘れにご注意下さい。

2．リモコンによる電力ピークカット設定

（１）メインリモコン（RBC-AMT32：図１）のセーブボタンで、室外機の最大電流値を 75%に制限し、電力ピークカット（セーブ運転）を行います。

（２）省エネメインリモコン（RBC-AMS51：図２)にてメニュー内の省エネ設定のセーブ運転にて電力ピークカットを行い、設定したセーブ率でのピークカット運転（セーブ運転）が可能です。

対象機種：2007 年 11 月以降発売の東芝キャリア店舗・オフィス用エアコン[注1]

3．新商品　「一発節電リモコン」　のご紹介

2011 年 6 月 1 日発売の　一発節電リモコン（RBC-AMT32SD：図 3）では、簡単操作で室外機の最大電流値を 75%、50%、0%に制限し、電力ピークカット（節電運転）を行います。節電運転率はリモコン画面にも表示され、より節電意識を高める事ができます。

対象機種：2007 年 11 月以降発売の東芝キャリア店舗・オフィス用エアコン[注1]

注１　一部対応していない機種がございます。具体的な機種名については、弊社営業窓口へお問合せ下さい。

図 1．メインリモコン

（RBC-AMT32）

図 2．省エネメインリモコン

（RBC-AMS51）

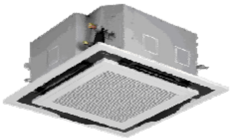
図３．一発節電リモコン

（RBC-AMT32SD）

東芝キャリア業務用エアコン　電力ピークカット方法　対象機種

店舗・オフィス用エアコン室内ユニット

天井カセット形4方向吹出し
5シリーズ（P40～P160形）



天カセ8・10HP　1シリーズ

壁掛　4シリーズ

他室内ユニット　5シリーズ

店舗・オフィス用エアコン室外機

スーパーパワーエコキューブ　5シリーズ

＋スーパーパワーエコR　　4シリーズ
（P40～P160形）

スマートエコR　5シリーズ＋4シリーズ
（P40～P280形）

寒冷地用スーパーパワーエコ　暖太郎
2シリーズ＋1シリーズ
（P80～P160形）

・シリーズ番号の見方（代表例：天井カセット4方向とスーパーパワーエコキューブ5シリーズ P112形）

（室内ユニット）AIU-AP112**5**H　　（室外機）　ROA-AP112**5**HS1

下線部太字がシリーズ番号を表します

（１）メインリモコン（RBC－AMT32）にて電力ピークカット　を行う方法

メインリモコンのセーブボタンで、室外機の　最大電流値を75％※に制限し、電力ピークカット　（セーブ運転）を行う。

（方法）

・運転／停止　ボタンを押して運転する。
・運転中にセーブボタンを押す。
・セーブマークがリモコン画面に表示される。
・もう一度、セーブボタンを押すと設定が解除され、
　セーブマークが消える。

※出荷時設定　75％を51－99％へ変更する方法。

1 運転停止中に セーブ を長押し（4秒以上）する

● 設定中 が点滅します。

2 ユニット選択 フラップ選択（ボタン左側）を押し設定したいユニットを選択する

● ボタンを押すたびにユニット No. が変わります。

→ユニットNo. 1－1 →ユニットNo. 1－2 →ユニットNo. 1－3 →ユニットNo. 1－4

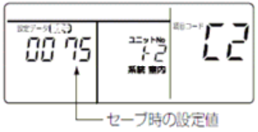
選択したユニットのファンが回転し、フラップがスイングします。

3 タイマー設定の ▼ ▲ でセーブボタンを押した時の能力制限値を決める

● ボタンを 1 回押すたびに 1%刻みで 100% から 50%の範囲で設定できます。

※出荷時の設定は 75%になっています。

※運転状況によっては、設定値まで下がらないことがあります。



4 セット を押してから、点検 を押し設定を終了する

・電力ピークカット（セーブ運転）に対応していないエアコンで、セーブ運転を設定すると「この機能はありません」とリモコン画面に表示されます。

・詳しくは室内ユニット本体に付属している取扱説明書をご覧ください。

（２）省エネメインリモコン（RBC-AMS51）にて電力ピークカット　を行う方法

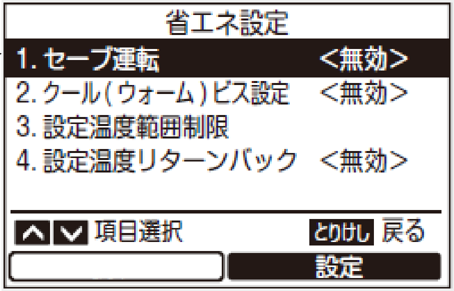
省エネメインリモコンメニュー内の省エネ設定のセーブ運転にて電力ピークカットを行う。設定したセーブ率でのピークカット運転（セーブ運転）が可能。

メニュー画面で省エネ設定を選択

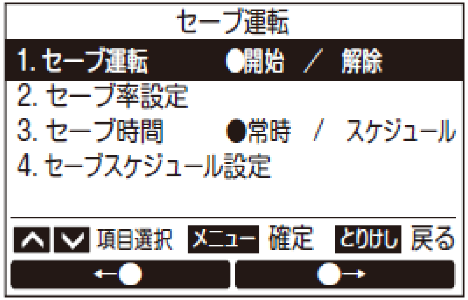
↓

パスワード入力

→



→



1．セーブ運転にて、開始（セーブ運転を行う）を選択する。
2．セーブ率設定にて、任意のセーブ率を設定。50～100％、1％刻みで設定は可能。
3．セーブ時間にて、常時（常にセーブ運転）を選択する。
・メニューを押して、確定させる。

・電力ピークカット（セーブ運転）に対応していないエアコンで、セーブ運転を設定する　と「本機種では設定できません」とリモコン画面　に表示されます。

・省エネメインリモコンはセーブスケジュール設定で、セーブ運転を開始する～解除する時刻を指定し、時間ごとのセーブ率を4パターン設定する事ができます。詳しくはリモコンの取扱説明書をご覧下さい。

3. 一発節電リモコン(RBC-AMT32SD)にて電力ピークカット　を行う方法

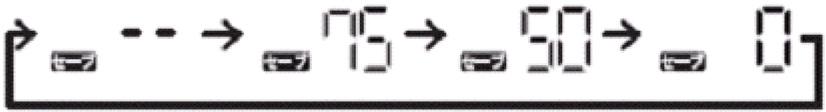
一発節電リモコンの節電ボタンで、室外機の最大電流値を75％、50％、0％に制限し、電力ピークカット（節電運転）を行う。

（方法）

・運転／停止を押して運転する。

・運転中に節電ボタンを押して、セーブ運転率を設定してください。

表示順



・電力ピークカット（節電運転）に対応していないエアコンで、節電運転（セーブ運転）を設定すると「この機能はありません」とリモコン画面に表示されます。

・節電ボタン以外の使用方法については、室内ユニット本体に付属している取扱説明書をご覧ください。

「――」に表示をあわせると、節電運転（セーブ運転）は解除されます。

・「０」設定は、室外機を停止した運転で、冷房・ドライ時は送風運転を行います。